

広島県国民健康保険医療費適正化業務公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

項 目	内 容
1	日 時
2	場 所
3	出席委員
4	議 題
5	担当部署
6	開催方法
7	議事要旨

令和8年3月13日（金） 13時25分から16時10分まで

県庁本館6階東側協議室

広島県健康福祉局健康づくり推進課長
 広島県健康福祉局医療介護保険課長
 広島県健康福祉局国民健康保険課長
 広島県健康福祉局地域共生社会推進課参事（代理）
 広島県総務局福利課長

令和8年度未受診の被保険者への受診勧奨業務公募型プロポーザルに係る最優秀提案者の選定について

広島県健康福祉局国民健康保険課

参集、web

1 審査方法
 令和8年度未受診の被保険者への受診勧奨業務の業務委託先候補とする事業者を選定するため、公募型プロポーザルを実施し、提出された提案書を基にプレゼンテーションを行い、その内容を選定委員会において審査し、得点の最も上位の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

- 2 審査結果**
 (1) 提案者（提案書受理順、最優秀提案者：(◎)）
 ア 株式会社JMDC (◎)
 イ 株式会社データホライゾン
 ウ 日本システム技術株式会社
 エ 株式会社PREVENT

(2) 各提案者の評価値
 各提案者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり。

- (3) 各提案者に対する意見
ア 株式会社JMDC
 ・親しみやすい資材デザイン、豊富な実績と安定した事業遂行能力により、勧奨効果と確実な事業実施が期待できる。
 ・県内拠点の機動力による保険者への個別訪問・対面説明が良い。
 ・ハイリスク者をもれなく受診させる目的で、再勧奨対象者数を独自に引き上げる取り組みは高く評価する。
 ・データ分析の経験と実績があり、その独自性と信頼性から、効果的な事業実施が期待できる。
 ・提案された独自指標を名簿に付加する勧奨通知は、未受診者の行動変容を促すインパクトがあり効果的だが、運用については実施時に協議が必要である。

イ 株式会社データホライゾン

- ・現場の保健師をはじめとする市町保健事業担当者の負担軽減を図る提案であり、今後の地域ごとの取組への活用が期待できる。
- ・効果検証において、次年度における継続が必要な対象者等を明らかにすることで、保健指導の実用性に寄与する提案がある。
- ・提案された独自指標は視覚的効果や、疾病発症確率を未来予測として表示し行動変容につながる工夫は高く評価でき、未受診者を動かすエビデンスに基づく手法として効果が期待できる。
- ・本県だけでなく類似業務の実績も十分であり、遂行能力は信頼がおける。

ウ 日本システム技術株式会社

- ・過去実績に基づく分析技術と経験により、過年度健診結果の活用でハイリスク未受診者を選定する独自手法、対象者の抽出の見える化、分かりやすい健康レポートの提案は高く評価でき、効果的な行動変容が期待できる。
- ・勧奨通知については、色や文面による工夫の独自性が小さい。
- ・医師を含めた医療関係者とのより密な連携体制の構築が望ましい。
- ・独自提案によるアンケートは実際の見込みの信頼性が不明なため、積極的に評価できない。

エ 株式会社PREVENT

- ・過年度健診結果を活用したハイリスク未受診者の選定手法、及びシンプルで分かりやすい二軸型勧奨通知の設計は独自性があり、市町ごとの課題に応じた柔軟な対応が期待できるため評価できる。
- ・提案内容がこれまでも実施されてきた一般的な内容にとどまっており、新規性が見受けられない。
- ・勧奨通知について、二軸型の考え方に沿って対象者のタイプにより効果的な形を選択する意図、狙いは汲み取れたが、実効性を持たせるデザインであるか等の点でやや弱い。
- ・少人数体制のためコールセンター等に不安があり、業務実施体制がやや脆弱であると感じた。